ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

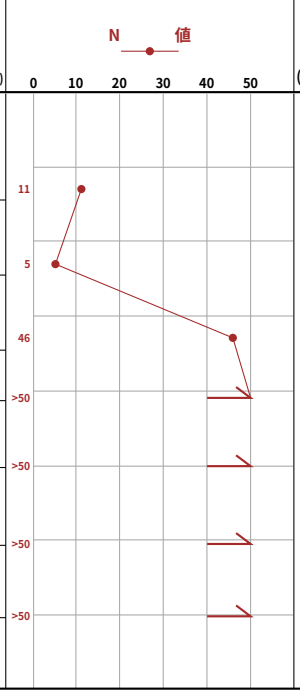
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-3	調査位置				北　緯	36 ° 27 ' 22.0000 "
発注機関	栃木県真岡土木事務所			調査期間	2008-07-23 ～ 2008-07-25	東　経	140 ° 11 ' 18.0000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	153.53 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 3.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	7.04 m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	153.33	0.20	0.20		盛土	茶褐			シルト主体 木の根少量混入 粘性中位 少量の砕石混入		
1 2 3					粘土混じり砂礫 (GS-C)	茶褐	中ぐらい		含水中位 礫径φ2～30mm程度 マトリックスは砂・粘土よりなる 全体に岩礫主体 最大礫径100mm程度 深度2.50m付近まで粘土分多量に混入する 深度2.50m付近より含水高くなる		07/24 2.15
	149.83	3.50	3.70								
4 5 6 7					風化砂岩 (Ss)	黄灰褐		固結した	コアは砂状・粘土状を呈する 部分的に径φ80mm程度の岩塊点在する 下部に従い礫の含有率高く、礫状コアを呈する 全体にφ5～10mm程度の礫混入する		
	146.49	3.34	7.04								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15				11／30	11
1.45	4	3	4		
2.15				5／30	5
2.45	2	1	2		
3.15				46／30	46
3.45	4	15	27		
4.05	50／8			50／8	>50
4.13					
5.01	50／2			50／2	>50
5.03					
6.03	50／3			50／3	>50
6.06					
7.02	50／2			50／2	>50
7.04					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
		1.15	1	⊖		
		1.45				07/23
		2.15	2	⊖		
		2.45				
		3.15	3	⊖		
		3.45				
		4.05	4	⊖		
		4.13				
		5.01	5	⊖		
		5.03				
		6.03	6	⊖		
		6.06				
		7.02	7	⊖		07/24
		7.04				